

新潟農業振興支援キャンペーン



「水利が拓く 実りの明日へ」 キャンペーンとは？

新潟の原風景と言えば、多くの人にとっては緑一面の田んぼではないでしょうか。これは昔からあったものではなく、先人たちが豊かな実りを夢見ながら脈々と築いてきたものです。私たちは、先人たちの努力の先にどんな未来を拓くことができるでしょうか。
北陸農政局と新潟日報社が昨年取り組んでいる本キャンペーンは、農業に欠かせない水を入りに、新潟の食と農を追いかけます。ともに、未来を探しましょう。

食と農を守るイノチノミズ

キャンペーン2年目の2017年度は、加治川二期地区（新潟市、新発田市、聖籠町）と信濃川左岸流域地区（長岡市、小千谷市）で行われている国営土地改良事業と上越地域の農業を取り上げます。イラストレーターの木原四郎さんが現地を訪問。スケッチとともに、紙面で紹介します。また、次代を担う若者や子育て世代を対象に、大地の恵みを収穫する「農業体感ツアー」を上越地域で開催。年明けには、新潟日報メディアシップでシンポジウムを開き、新潟の水利と農業の未来について広く考えます。詳細は朝刊紙面や「水利が拓く 実りの明日へ」キャンペーン 特設サイトでお知らせします。

◎「水利が拓く 実りの明日へ」キャンペーン 特設サイトを開設しました。.....
特設サイトでは、水利・農業に関する情報や、土地改良事業の役割を発信します。キャンペーンで実施した過去の巡回講座の様子もアップしています。 [水利が拓く 実りの明日へ](https://minori-niigata.jp/) <https://minori-niigata.jp/>



お問い合わせ

「水利が拓く 実りの明日へ」キャンペーン事務局（新潟日報社広告部内）
新潟市中央区万代3-1-1 ●TEL 025-385-7473（平日/9:30~17:30）
●ファクス 025-385-7476 ●Eメール minori@niigata-nippo.co.jp

企画・制作 新潟日報社広告局 ◎主催／農林水産省北陸農政局 ◎共催／新潟日報社
◎後援／新潟県、新潟県土地改良事業団体連合会、JAグループ新潟（予定）